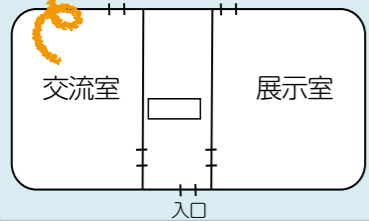




～環境交流館ってどんなところ？～

木工教室のイベントも行っていきます！



館内図

ビオトープ

暮らしている水生生物



平成6年7月にスペースシャトル「コロンビア号」で宇宙へ行った4匹のメダカの子孫

※絶滅危惧IA類 (CR)



イチモンジタナゴ

※ごく近い将来、野生での絶滅の危険性が極めて高いもの



宇宙メダカ



ナミアメンボ

お腹はあま〜い匂いがする!?



アカハライモリ

スタッフの手づくり水車



スイレン

水面に浮かぶ葉がメダカを強い日光や外敵から守る!



八木 千晶

編集後記

絶滅危惧種に指定されている貴重なクロメダカや他にも宇宙へ行ったメダカの子孫などを間近で見ることができ、勉強になりました。貴重な生物を守り、子どもたちに伝えていくことは大切なことなんだと感じました。



福田 愛

「環境交流館」のご案内

- ▽開館日 月・木・金・土・日曜・祝日
- ▽開館時間 午前10時～午後4時
- ▽料金 無料
- ▽駐車場 20台
- ▽アクセス (車) 道の駅いながわから北へ約10分 (バス) 笹尾春日神社前バス停下車、徒歩3分



水辺の生き物を守る

環境交流館

自然豊かな猪名川町には、たくさんの水生生物が生息しています。そんな生き物たちを観察できる施設があるのをご存知ですか？

今回は、夏休みの自由研究や学習におすすめ！「猪名川町環境交流館 (以下、環境交流館)」をご紹介します。▷問合せ 同館 (☎768-1321)

環境について楽しく学ぶ

イベントでは、水辺の生き物について学習することも。楽しみながら環境のことを考えるよ！



「環境交流館」は、平成26年に町営北プールの跡地にオープンした、まちの豊かな自然環境を守っていくための町の施設です。同施設は、「メダカを守り、美しい自然を子どもたちに伝えたい」と願い、NPO法人を立ち上げた私たち「いながわメダカコムズ」が、指定管理者として運営しています。

同施設の屋外ビオトープでは、昔は当たり前のように生息していたクロメダカ (国のレッドデータ

猪名川町の豊かな自然を未来へつなげる



NPO 法人いながわメダカコムズ 代表理事 枝松 幸子さん

ブック絶滅危惧種Ⅱ類) がたくさん泳いでいます。屋内の展示室には、イチモンジタナゴやアカハライモリなどの希少な水生生物を約20種類ほど展示しており、間近で観察することができます。また、交流室では環境についてのイベントなどの開催や学習の場、地域の皆さんの交流の場として活用しています。

最近のこともたちは川に入ることとも少なく、生き物を実際に見る機会が減っていると感じます。だからこそ気軽に環境交流館の生き物たちに会いに来て、楽しみながら環境のことを考えてもらえるきっかけになれば嬉しいです。

今後も、猪名川町の豊かな自然を未来の子どもたちにつなげていくよう、取り組んでいきます。



クロメダカ